

H29年度

- 1面・・・会長挨拶 ●2～4面・・・各部報告 ●4～10面・・・7期校友会行事 ●10～15面・・・1班～8班の班活動 ●15～18面・・・4クラブの活動 ●18～20面・・・協議会行事 ●21～23面・・・連合会行事「文化祭」 ●23～24面・・・校外活動紹介

## 《 会 長 挨 拶 》

7期校友会会長 平 林 知 人



会員の皆様ご健勝の事と存じます。  
気が付いたら縁あって入学以来お会いしてから11年にもなりました。

校友会を結成して10周年、これを記念して記念事業をやろうと全員一致で決め、準備委員会を組織し、周到に準備をしながら進めてまいりました。総会を皮切りに、記念一泊旅行、秋の収穫祭そば・芋煮会、そして、つい先程の連合会主催の文化祭芸能発表会への参加（7期法螺吹き隊とその仲間たち）で堂々の演奏、と進めてまいりました。残るは最後の纏め、10年の活動を1冊のDVDに纏めて配布する、これでお終りです。よくぞ皆さん頑張りました。関係者全員に等しく感謝です。

私は喜劇王のチャップリンが好きです。【人生は恐れなければ、とても素晴らしいものなんだよ、人生に必要なもの。それは勇氣と想像力、そして少しのお金だ。】と言っています。私はそれに一つ付け加えて【寄り添える仲間友人】、を付け加えたと思います。

超高齢者社会へ否応なしに向かう時代、老人力を磨き生き残ろうでは有りませんか、みんなを手を携えて。最後に会員各位、と私達を周りから終始支えて下さる皆様のご健勝を祈念して会長の挨拶と致します。



# 総務部・企画部・広報部 29年度活動実績と来期の予定

## 総務部

総務部長 高橋 正

### 1. 29年度の総務部の活動について

総務部は部員 14 名で 7 期校友会活動、大宮中央校協議会活動、連合会活動の情報支援及び総会等の会議準備・運営、資料作成等を行った。その中で特徴的なものを記す。

#### (1) 7 期校友会の 10 周年記念行事

会長が委員長となり 7 期校友会の 10 周年記念準備委員会を立ち上げた。その委員会の中で、総務部も下記の行事に積極的に参画した。

- ① 10 周年記念の総会
- ② そば・芋煮会
- ③ 文化祭（芸能発表会）

#### (2) 全員参加型の理事会

前年同様全員参加型の理事会はなかなか足並みがそろわずに、厳しい状況にある。唯、会員数の減少とそれに伴う班の編成人数も一部では厳しくなる中での情報連絡手段として理事会は全会員参加型の会へ移行せざるを得ないのは明らかである。

#### (3) 大宮中央校協議会事業等の参加促進

中央校協議会事業等は担当期が企画し、会員が参加する形で運営しているが、29 年度の内容は以下の通りである。

- ① 文化活動・学習会・・・大英自然史博物館展、落語と講演を楽しむ会、  
ミュージカル鑑賞会
- ② 健康増進活動・・・ウォーキング大会（西浦和～与野公園）、グラウンド・ゴルフ大会  
等興味ある企画への参加率は高いものがあった。

#### (4) 連合会の文化祭へ参画

10 周年事業の一つとして芸能発表会へ参加した。

吹奏楽とキーボード、パーカッションと合わせ 15 名が集まり“法螺吹き隊と仲間たち”の名称で音楽隊を編成、3 曲を楽しく披露することができ、好評を博した。

又作品展は絵画、工芸部門へそれぞれ出展した。点数は少なかったがいずれも力作揃いで素晴らしい作品であった。(3 名で 4 点)。

参加の皆さまのご協力に感謝をいたします。

### 2. 30 年度の総務部の活動予定について

協議会では新しい期がなかなか根つかずに退会してゆく中で、7 期も会員数は年々減少の状況にある。

連合会、協議会、校友会の組織維持が必要かを含め意味合いを考え、どのような施策が必要かを真剣に考える必要な時期に来ている。

組織的な考え方を取り払い、簡素化し、みんなの声を反映させ、みんなが積極的に連携して楽しい校友会にするためにはどうしたら良いか。考えよう！

29 年度企画部活動事業も無事終了しました。ひとえに会員各位の御協力のお陰と思い部員一同感謝しています。今年は 10 周年イベントとして企画部で出来ることは何かと考え企画しましたが例年通りの行事に集約されました。結果的には多数の会員の参加を頂きかつ喜んで頂いたと思っております。

来年度も同様な企画になると思われませんが、何か良い案があれば企画部員にお伝えください。  
(企画部員 18 名)

## 29 年度活動行事報告

(1) 部 会；理事会開催月に開催し、活動計画の決定及び状況の確認を行いました。

(2) 学習会：

① 社会科見学会

『石坂産業（株）』見学：リサイクル工場と「クヌギの森」散策を行いました。この森は石坂産業が管理する里山で散策コースとなっていました。(参加者 26 名)

(3) レクリエーション：

毎年会員の親睦を深めようとの趣旨で行っており、気軽に参加できる様に場所等も考慮しています。今年は 10 周年委員会で決まった「蕎麦と芋煮会」の会食及び各行事をふれあい福祉センターにて 1 月 16 日に協賛という形で行いました。「蕎麦と芋煮会」は企画部員以外に「そば打ちクラブ彩蕎」及び各班より応援者が参加して頂き無事終了出来ました事厚く御礼申し上げます。(参加者 30 名)

(4) 研修旅行：1 泊旅行を実施

今年は名所旧跡巡りではなくアクティビティな旅行と考えグラウンド・ゴルフを行い、親睦を深めようとの企画でグラウンド・ゴルフ部紹介の場所に決めました。プレー、温泉、会食と費用もリーズナブルで満足のいく旅行だったと思います。(参加者 26 名)

以上が企画部の行事ですが全体的に見て他の期に比べても参加者が多いとの噂を聞きます。又毎年参加者数が変わっていない様に思われ、これは会員の方の元気さの表れだと思えます。

校友会活動にあまりストレスを感じない範囲で積極的に企画、参加する事は究極的には自分の老化対策になるものと思います。来年度も多数の参加をお願いします。

## 1、29 年度の活動

(1) 広報誌「七彩だより」は、1 年間の校友会・協議会活動をまとめ記録を残して行こうということで総集編（年間記録）を 3 月に発行しました。校友会・協議会行事、そして班活動・クラブ活動の記事を掲載しております。出稿していただいた方にはお礼申し上げます。

(2) ホームページは、連絡事項を伝える他、校友会活動、協議会行事、クラブ活動等をタイムリーに提供してきました。

(3) 校友会 10 周年記念事業として、29 年 4 月総会時「9 年間の歩み」を放映し昔を思い出しながら懐かしく観賞しました。これが作成できたのも、広報誌「七彩だより」が第 17 号まで欠かすことなく発行できたからです。「七彩だより第 18 号」29 年度の活動を追加編集し、「10 年間の歩み」として DVD を作成し、30 年 4 月総会時に全員に配布する予定です。

## 2、30 年度の活動予定

- (1) 広報誌「七彩だより」は、29 年度同様年間記録として、3 月に発行する予定。
- (2) ホームページは、連絡事項、校友会活動等を引き続きタイムリーに掲載していきたい。

# 平成 29 年度 1 年間の 7 期校友会活動紹介

## \* 4 月 \* 第 10 回定期総会と懇親会

### < 第 10 回定期総会 >

定期総会は、総員 39 名中 29 名出席のもと開催されました。開始前 8 班吉澤さんのご冥福を祈り黙とうを行いました。



開催日時：平成 29 年 4 月 20 日（木）  
午前 11 時 20 分～12 時 20 分  
開催場所：シーノ大宮センタービル 2 階  
BANQUET RESTAURANT  
梶（ふくろう）

- (1) 開会
- (2) 会長挨拶
- (3) 議題
  - ①平成 28 年度 事業報告
  - ②平成 28 年度 決算報告、監査報告
  - ③平成 29 年度 役員改選
  - ④平成 29 年度 事業計画
  - ⑤平成 29 年度 予算

活動報告 班及びクラブ活動報告は、時間の関係上省略
- (4) 新会長挨拶
- (5) 閉会

### 平成 29 年度役員

会 長	平林 知人
副会長兼総務部長	高橋 正
副会長兼企画部長	高橋 通
副会長兼広報部長	長岡 照夫
会 計	川田 克彦
会 計	飯塚 達江
監 事	馬島 邦幸
監 事	日笠 和枝

議案はすべて原案通り承認されました。

添付資料：平成 29 年度会員名簿

別配布資料：広報誌（七彩だより第 17 号）、連合会広報誌（さくらそう第 12 号）

## < 懇 親 会 >

29 年度は 10 周年を迎えるに当たり盛大に行いたいとの意向もあり、BANQUET RESTAURAT 梟（ふくろう）を貸切り、総会&懇親会が行われました。

このレストランは昨年度も懇親会に利用した店です。マイク・プロジェクタースクリーン・音響設備が完備されて DVD 放映には申し分ありませんでした。

懇親会には、？（はてな）クラブが手品を教わっている河合先生、ホーラー吹きたいが吹奏楽を教わっている柳沢先生をお招きしました。

懇親会は

### 1、7 期校友会 「9 年間のあゆみ」の DVD 放映

7 期校友会設立後「9 年間のあゆみ」をプロジェクタースクリーンに約 40 分間放映し皆で観賞しました。9 年間旅行の思い出、芸能発表会に参加するまでの猛練習、故人になられた方の映像を見て当時を偲んだり、各人それぞれの思い出に浸る映像でした。

### 2、？（はてな）クラブの手品

河合先生の紹介に始まり、全員で 10 周年記念を表した手品、？クラブ各人の演技、最後に河合先生の演技が行われました。河合先生が金の玉を上下左右自在に操る演技は見事なものでした。

### 3、ホーラー吹きたいの演奏（柳沢先生指揮）

ホーラー吹きたいの発足経緯、柳沢先生の紹介、金管楽器の紹介がまず行われました。

外部の人前での初めての演奏。緊張の中、「ふるさと」「聖者の行進」「ちょうちょう」の 3 曲を演奏しました。

最後に柳沢先生に「コスモス」等 4 曲演奏して頂きました。

今回は非常に充実ある内容の懇親会でした。



河合先生の手品



柳沢先生の指揮で演奏

（文・6 班 長岡 照夫、写真・小澤 勝也）

## 10周年記念研修旅行（千葉・九十九里）

10周年記念の旅行が平成29年11月27日～28日、九十九里で実施されました。今回は、九十九里・太陽の里で2日間グラウンド・ゴルフを楽しみました。

27日は天気恵まれ、8時30分大宮を出発し、昼ごろには到着。昼食の後芝生のグラウンドでプレーしました。天然芝は初めての人も多く、土のグラウンドとの違いを楽しんでいました。グラウンド・ゴルフ初めての方も、ベテランの指導の下、ホールインワンを決める人もいて、あちこちで歓声があがっていました。2ラウンド終了後は、ホテルに帰り、温泉に入り疲れを癒した後は、お待ちかねの宴会場での夕食です。



海の幸いっぱいのお食事とカラオケであっという間に時間が過ぎてしまいました。明日のグラウンド・ゴルフのため、皆さん早めに床に入ったようです。2日目も好天、午前中はグラウンド・ゴルフを楽しみ、昼食の後、2日間のプレーの成績が発表され、男女とも、優勝・2位・3位・BB賞等もあり、2日間の健闘を讃え合いました。帰りのバスの中で、ビンゴゲームを楽しみ、無事帰宅の途につきました。

改めて、10年間に培った仲間との絆に思い巡らせる貴重な時間でした。お世話になった企画部の方々、春日さん本当にありがとうございました。



(文・4班 松浦 千代江、写真 長岡 照夫)

＊ 1 月 ＊ 7 期校友会企画部主催 10 周年レクリエーション

## 蕎麦打ちと芋煮会

本年のレクリエーションは、10周年という事で我々が学んだふれあい福祉センターに場所を変え実施、入学から10年早いものです。今回は全て手作りのレクリエーションとなりました。当初は、34名参加予定でしたが直前に4名が欠席となり30名の出席を得ての開催で、まず芋煮とそばの会食、ホーラー吹きたいの演奏、？クラブの妙技、みんなで歌おうの順で進行しました。芋煮に関しては、企画部を中心に各班1名のお手伝いをお願いし総勢20名近くで調理をすることに、女性陣の段取りや手さばきは実に見事で20人がそれぞれの役割をこなして芋煮完成に向け進行していきました。蕎麦は事前に自宅で打っていただいたものを茹でる段取りでこちらも長年の経験が随所に見



られました。芋煮もおそばも食した方の評判は上々で作った方自身も驚くほどでした。



午後は、ホーラー吹きたいの演奏から始まり70歳を過ぎた方達が、たった2年で曲が演奏できるという素晴らしい実績を披露し、幾つになってもやれば出来る事を実証。？クラブも磨いた腕を披露、毎回新しいネタに挑戦し7期のみんなを楽しませていただく努力が光っていました。

最後はみんなで歌おうです。参加者全員が声をそろえて歌ったのは、シニア大学の授業以来だと思います。



それぞれの人がそれぞれの組織が一体となり実施されたレクレーションを見て7期の結束が10年という歴史を作ってきたのだと思いました。この出会いに感謝しつつ前を向き歩き続けられればと思います。

朝早くからご努力いただきました芋煮担当の女性陣、自宅で夜遅くまで蕎麦を打ち、つゆを作っていたいただいたそば打ちクラブの皆様、ホーラー吹きたい、?クラブ、みんなで歌おうにご協力いただいた方、参加者の皆様に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



(文・1班 佐生 健二、写真 小澤 勝也)

## 石坂産業（株）見学

7 期校友会の 29 年度最後のイベントである学習会、講師を依頼しての座学ではなく、外に出る事とし平成 30 年 3 月 13 日（火）に三芳町にある産業廃棄物処理の会社『石坂産業』の《大人の社会科見学コース》を計画し実施された。

当日は風もなく素晴らしい好天に恵まれ、大宮駅に集合 JR《むさしの号》にて北朝霞駅へその後東武東上線にてふじみ野駅より会社の送迎バスにて『石坂産業』に向かった。

『石坂産業』は産業廃棄物処理をメインとした工場で、廃棄物の約 98%を再生資源として活用にするとの事で、残り 2%のみを廃棄物としているが、将来はこの 2%のゴミも再生し有効活用するための研究を行っているとのことであった。

今回見学したのは主に建築物解体に伴って出る基礎のコンクリート、木材などを粉砕分別し、再利用するために資源化する工程を見ることが出来た。



コンクリート粉砕作業

その後、『三富今昔村』<sup>みとめこんじゃくむら</sup>散策となったが、三芳町の上富、

所沢市の中富、下富を合わせて「三富」と呼び江戸時代に開拓された三富地域にあり「緑に富む、歴史に富む、人に富む」の意味を込め『三富今昔村』と呼ばれ面積は約 1 8 万 $\text{km}^2$ と広大な敷地に農地、雑木林ほかテーマパークで構成されていました。



「くぬぎの森」広場で昼食

ちなみにこの地域はその昔水に苦しんでいたが、江戸時代に柳沢吉保により 1 軒分を幅 7 2 m、奥行き 6 8 2 m の短冊状の土地を割り振り、これを何十軒ときれいに並べて区画しそれぞれに屋敷地、耕地、雑木林を配置した地域で三富新田と言われているとの事でした。

「くぬぎの森 パン工房」前の広場での昼食は地産地消を目的とし無農薬で育てた食材を使った弁当が大変

美味しく、またミニ SL 機関車「やまゆり鉄道」に普段我々の年では孫でもない限り乗ることがためわられる機関車に乗り大変満足したひと時を過ごす事が出来た。

次に『三富今昔村語り部館』にて子供のころ使われていた農機具、民具に郷愁を誘われる展示品を鑑賞した後会社のバスにて同社経営の「寄り道の駅」にてそれぞれがお土産など買いものをした後「ふじみ野駅」へ、そこで解散とし各自一番都合の良い交通手段で帰宅することにして今回の学習会を終了した。



三富今昔村語り部館内

最後になりましたが今回の参加者は 2 6 名（男女;各 1 3 名）と多くの方が参加して頂き企画

部として感謝するとともに喜んでいきます。

今回の見学会について次回以降の参考となるような皆さんの感想ご意見を寄せていただければ幸いです。



(文・6班 馬島 邦幸/ 写真・長岡 照夫 )

## 7期校友会 1班～8班

## 班活動報告

### 1班の29年度活動報告

佐生 健二

今年度の活動

- 5月30日 会食と今年度の打ち合わせ
- 8月1日 暑気払い
- 12月1日 忘年会
- 2月7日 会食と来年度の打ち合わせ



今年度は突然の環境変化による都合により班の活動が思うに任せず、班員の方にはご迷惑をおかけした結果になりました。

個人的なお話になりますが始めて家族の手術、入院を経験し通常は空気のような存在がそばにいない虚無感や寂しさを味わいました。幸いにして手術も成功し1年間通常の生活の中で見守ることが日課となりましたが、場所が心臓だったこともあり何とも落ち着きませんでした。

本年度で入学以来10周年になりますが本当に「早いものですね」の言葉がぴったりの感があります。広げよう仲間！深めよう絆！をテーマに入学、授業、クラブ活動と過ごした日々が蘇ります。良く言われることですが、1年目、2年目の文化祭の練習で班の絆が深まったのは良き思い出ですし、あの時は班員全員が一体化した練習ぶりで発表の出来不出来より貴重な経験であっ

たと思います。

入学当時1班12名、2年目は班変え等もあり卒業後校友会になって元のメンバーに戻ったのはご存知の通りです。校友会になってからは自分がレクリエーションを担当することになったのでどうしてもその思い出が残ります。

1年目は大変苦労しましたが、春日さんや企画部の方に助けていただいて全員でのゲーム、最後のフォークダンス等結構盛り上がったのを覚えています。

この時以来少なくとも1年に1回は全員で集まろうを合言葉にしてきました。バーベキューの思い出もたくさんあります、サイボクハムでのバーベキューと？クラブやダンスクラブのクラブのお披露目もありました。いずれも楽しい思い出です。今後のレクリエーションの課題も考えるべきことがあり、近年はいろいろな事情で校友会の人数も少しずつ減少していますが何とか楽しくレクリエーションが継続できればと思います。

来年度の1班の計画ですが、通常の活動のほかに旅行を1回は1班の10周年として実施したいと考えております。



### 3班 シニア10周年を迎えて

川田 克彦

H19年シニアユニバースティ大宮中央校に入学後今年で10周年を迎える由。この10年間を振り返りいささか衰えかけた記憶を遡ってみたいと思う。

当初私は3班に配属され、12名の班員とスタートを切ることになった。翌年大学院では一般教養5名、IT専修科2名、音楽専修科1名の8名となり校友会が立ち上がった。最初の数年間の班活動は小旅行、花見、ハイキング、バーベキュー等活発な班活動がありました。その後転居、他の学校へ入学等により1名2名と減少、また各自の家庭の事情によりここ5～6年の班活動は極めて低調に推移したように思います。来期は男1名、女2名の計3名のみになる予定です。この減少傾向はどの学校でもどの班でも同じ事で避けようがありませんね。

私は入学と同時にゴルフクラブと今も継続中のそば打ちクラブ（彩蕎）に入部、H26年には？はてなクラブ設立に参加現在に至る。ゴルフは肩を痛め早々にリタイア、そば打ちは生涯の趣味の一つになるでしょう。また茨城の古民家「荒蒔邸」でのそば打ちクラブの合宿の事は忘れられない思い出の一つです。この時初めてご披露した下ネタ風「小噺」が今だに事ある毎にやらされています。会長命令の為しぶしぶですが・・・。

この様な事を書いていると、12名の方の名前と顔が一致しない、名前が出てこない等私自身相当ヤバイ状態になりかけているのでは？と思う。物忘れの程度が進行中、認知症進行中か？



2014年写真

今の所私自身幸い健康に恵まれ、そば打ち、太極拳、はてな、農援隊、仕事など毎日忙しい日々

を過ごし、それなりに老後を謳歌しております。

長生きする時代とは言え、私も含め大半の方が喜寿を迎える年代かと思います。気になるのはやはり認知症、どなたか対処法があれば是非教えて下さい。

## 5 班の近況報告

鈴木道生

ご承知のようにわが班は一昨年 8 名いたメンバー中 5 名が退会し、残ったメンバーも加齢から少なからず病持ちで、以後班活動らしき活動は一切行っていない状況にあります。従って、残りの 3 名が必然的に役員を順番にやっている現状から、理事会の出席や行事の連絡もままならず、班員を多数持つ班と比べどうしても班活動がおろそかにならざるを得ません。

よって今年度の班としては特記事項もなく、唯々体調よろしき折りは全体の事業に参加させていただいてしているというのが実情であります。そのため編集サイドからの助言もあり、「過去を振り返って」という題材でも良いとのこと、活発であったころ即ち卒業時から 7 年間ぐらいを 5 班の思い出として振り返らせていただきました。(カッコ内は実施年)

特に活発であった頃は車 2 台にて良くドライブを楽しみました。北鎌倉周辺の寺巡り (2008)、国立海浜公園のネモヒラと笠間稲荷参詣 (2008)、立川昭和記念公園にてのローンボウルス体験とバーベキュー

(2008/2009)、富岡製糸場・達磨寺・高崎白衣大観音巡り (2009)、小金井江戸東京たてももの園散策 (2010)、1 泊での河口湖・西湖いやしの里・富士花鳥園・白糸の滝・本栖湖ドライブ (2012)、妻沼聖天山・渋沢栄一記念館・荻野吟子記念館見学 (2014)、皇居東御苑・千鳥ヶ淵公園での花見 (2015) 等が思い出されます。また、近場

では交通博物館見学や大宮ラウンドワンにてのボーリング体験 (2010)、そして新都心駅並びに大宮駅周辺での数多くの会食等も皆生き生きと活動され、体が動くというのはありがたいものと、いまさらながら実感し、楽しい思い出として残っています。



## 6 班の 29 年度活動報告と来季予定

長岡照夫

6 班校友会発足時は 10 名でスタートしましたが、3 名の方が退会、小泉さんが逝去され現在 6 名 (男子 3 名、女子 3 名) です。一番懐かしい思い出は平成 20 年 11 月文化祭で皆なでアイデアを出し、協力し合って「合唱・詩吟 源平合戦」を演じたことです。

今年度活動は 2 回行いました。

10 月 5 日栃木県大谷石採掘場跡・大谷寺・松が峰教会の見学を行いました。今回はオープン参加とし 6 班 4 名、他班 4 名の 8 名の参加でした。大谷石採掘場跡(大谷資料館)の地下に広がる空間は地下神殿のような幻想的な雰囲気醸し出していました。松が峰教会は大谷石で建物が造られ国の登録有形文化財にも登録されており、大谷石の外壁と造りの美しさに圧倒されました。





30年1月30日は5名の参加で、“東京に江戸の面影を見つける”と題し、吉川さんの案内のもと、東京駅をスタートに北町奉行所跡、日本橋、神田青果市場跡、湯島聖堂、神田明神等を散策しました。東京にもこんなところがまだ残っているのだと大変勉強になる一日でした。

来期も今期同様、担当者を決め年2～3回の活動を行いたいと思っています。

## 7班の29年度活動報告と来期予定

小澤勝也

### 29年度の活動報告

#### \*第1回目は、5月18日(金)「国営昭和記念公園バーベキュー」 担当=竹沢、高橋

立川市の国営昭和記念公園は、昭和天皇在位50周年記念事業の一環として設置されました。1名欠席の5名での参加でしたがバーベキューを楽しみ昭和の思い出を懐かしく感じる散策でした。



#### \*第2回目は、9月21日(金)「肥後細川庭園界限散策」 担当=松田、小澤

都電の終点早稲田駅下車、徒歩で肥後細川庭園を散策、自然景観を重視した庭園で、しばし都内であることを忘れ自然に溶け込みながら休息。今回は2名欠員でしたが他の班から2名(金子さん、山田さん)が参加され合計6名での例会となった。早稲田大学内の會津八一記念博物館も見学、探せばお得で満足できるチョイ散歩があるものだと感心した次第。

#### \*第3回目は、2018年1月30日(火)「10周年を兼ねた会食」 担当=中島、榎本

1月30日(火) 12:00～14:30

大和田町に在る「味市場」の離れで新年会を兼ねた「昼食会」を開催しました。校友会の10周年に倣って班活動も便乗して旧班員にも声掛けをして参加頂き総勢10名、懐かしく歓談、皆さん元気にしておられ多国籍料理を堪能致しました。

29年度は3回の班活動をもって終了した。  
皆さんの協力に感謝。



齋藤さん、福沢さんと他班2名の10名



無国籍料理「味市場」離れの庭園・1/23の残雪

### 30年度活動予定

30年度は1名退会となり5名残留で活動をする事になった。今年度からは、班長、副班長が交代し新規に班長は竹沢さん、副班長を高橋正さんが担当します。  
班長、副班長は3名でしたが班員が減った為、今年度からは2名体制で取り組む。  
年3回の例会を予定し、第1回目は、4月「桜を考え」榎本・竹沢両名が担当。  
2回目以降は、季節を考慮しながら起案していく予定。

(写真=高橋正)

## 8班の活動報告 10年を振り返る

小林日出夫

定年後は生涯学習を目指して直ちにいきがい大学蕨校に入学、2年後シニア大学大宮中央校に入学しました。当初の教室はいきがい大学と異なり講習会会場のような雰囲気を感じ戸惑いましたが、慣れるにつれ住んでいる近隣の人が多い事が分かり、特に20数年会う事もなかったソフトボールの旧友小泉敦さんに出会い感激しました。シニア大学はコミュニケーション、友達作りだたと強く感じました。

思い出に残るのは

- ①平成20年11月の文化祭の自由発表プログラムの中で「私の韓国語」を発表出来たことです。いきがい大学当時から2年間ハングル教室へ通い、その成果を発表できました。
- ②班活動では平成23年12月に実施しました台湾一周旅行です。

参加者は荒井さん、春日さん、高橋通さん、田中さん、山口さん、小林、と同伴者4名で賑やかに、楽しい旅行でした。宿泊旅行は親友の意識が増幅しました。

- ③クラブ活動ではゴルフクラブに入部、平成20年5月真名子カントリーの大会で優勝、まだまだやれるぞと自信がつけましたが、その後ちょっとしたトラブルで退部しました。

その後、新たに立ち上げたグラウンド・ゴルフクラブに入部、6期、7期、9期の2度目の大会で私が優勝、その後も協議会の大会で7期が毎回上位入賞、7期のレベルの高さを自慢出来ました。

私の悔やみは平成25年の定期検診で癌が見つかり、即入院手術を受け班活動、クラブ活動



2011年写真

に参加出来ず、班の皆さんにご迷惑をかけました。幸いに術後の経過は変わりなく、これからも生涯学習の志を忘れず前進したいと思います。

## 平成29年度 クラブの活動報告

### 29年度 グラウンド・ゴルフクラブ報告 春日 信之

今年度のクラブ会員は20名で他期より6名の参加を戴いております。しかしながら定例練習会に参加者は平均13名前後が現状です。定例練習会はグラウンドの確保状況にも依りますが、基本的には1月～3月午後・4月～12月午前実施としています。

10月に実施されました協議会の大会には総勢80名の内7期は11名の参加で、3名が上位入賞でした。

30年度の課題は、常時の参加者が10名を切った場合の考え方として、他期との合流・・・例えばグラウンド・ゴルフクラブが立ち上がっていない期)、又は現在のクラブを解散の上、6・8・10期に編入を依頼する等考えられます。以上マイナス思考の発想ですが、より良いアイデアが有りましたらご提案をお願いします。



### 29年度 そば打ちクラブ「彩蕎」の活動報告 高橋 通

今年度のクラブ員は12名です（昨年度と変わらず）毎月2回4班各3名に分かれて技を磨いています（試食、持帰り）試食時は担当班を決め変わり蕎麦等を作り賞味し楽しんでいきます。

次第にレパートリーが増え蕎麦の奥ゆかしさを実感するところです。

上記例会以外のトピックスは10周年記念行事への参加です。これは1月16日に行われたリクレーション活動の一環でそばを参加者に振舞いました。出来栄はいかがでしたか。因みに当日使用した蕎麦は平林会長が主導しています「チーム農援隊」（多数の7期会員が会員）で栽培した粉を使用しました。





その他としては小学生のチャレンジスクールに指導方を依頼され参加していましたが、会員各位の体力の衰え等出張指導の時、道具の運搬等に支障をきたす様になり要請に答えられない方も出て基本的には辞退し、一部有志の会員がお手伝いしている状況です。その様な事で何とか会員の離脱が無いよう体力に優しく楽しい運営をしている現状です。

なお、これからでも遅くはありませんので入会希望者が居られましたら懇切丁寧

にご指導いたしますので門を叩いては如何ですか、健康に良いと思いますよ。

## 29年度 史跡巡り倶楽部の活動と来期の予定

小澤勝也

29年度は、校友会39名中22名が史跡巡り倶楽部に籍を置き、以下のように、定例の例会を年6回、臨時のイベント1回（忘年昼食会）計7回の例会を催行（見込み）致しました。下記一覧表の様に参加者が非常に少なく倶楽部運営の過渡期に在る様ですので来期からの運営の変更を検討、会員の皆さんには年次総会で図らなければなりません、既に事前に意思表示はしてあります。

5月例会	5月11日（木）	根津神社界限散策	参加者＝10名
7月例会	7月27日（木）	浜離宮界限散策	参加者＝7名
9月例会	9月28日（木）	横浜三溪園散策	雨天順延
11月例会	11月30日（木）	目黒不動尊界限散策	参加者＝8名
1月例会	1月25日（木）	国立天文台見学	参加者＝5名
3月例会	3月29日（木）	小石川後樂園散策	参加者＝12名
他の催事	12月14日（金）	忘年昼食会（木曾路大宮店）	参加者＝16名





### 30年度の活動予定

4月26日の年次総会にて承認を得る予定で以下の様な活動を目途でいる。  
 従来様な「年会費制」「活動規約」などの制約から解放した同好会的な活動を予定。  
 定例会は従来様に年間計画を明確にして1月、7月を廃止して年4回を実施する予定。  
 「史跡巡り倶楽部」の名称は温存し且、現会員は残留いただくものとして代表者を置き、更に世話を2名程度は置いての活動を考えている。

5月例会	5月24日(木)	町田薬師公園(旧荻野家住宅)
9月例会	9月27日(木)	横浜三溪園散策
11月例会	11月22日(木)	殿ヶ谷戸庭園散策
3月例会	3月28日(木)	忍城址&行田資料館

・その他の催事はその都度起案する。

**29年度**

**?(はてな)クラブの歩み**

**川田克彦**

はてなクラブも発足後約7年経過しました。

平成23年11月のサイボクハムでの無謀なる初デビュー後およそ7年経過、当初鈴木先生のご指導のもと、部員9名でスタートしましたが、その後実に3名の方(小泉さん、弘山さん、吉澤さん)がお亡くなりになりました。(改めてご冥福をお祈り申し上げます)



又最初の鈴木先生が平成26年頃健康上の理由で活動中止、2年間程我々の活動も休止状態となりました。その後平成28年には出浦さんの紹介により幸いにも新しい先生(河合先生)に恵まれ、また新しく2名の部員の参画にも恵まれ、8名の部員となり現在に至っております。

又練習会場についても、中部公民館、北公民館、日進公民館等渡り歩き最近では南公民館主体となっておりますが、ここも諸事情により使用出来な

くなく、1月より新都心近くの平和台会館がメイン会場となりました。これも出浦さんのご尽力のおかげです。出浦さん重ね重ねありがとうございます。

月1回の練習日には毎回新しいネタの紹介を受けマスターするのに一苦勞の連続です。しかし我々高齢者にとって手品こそボケ防止最適の手段ではないでしょうか？ 手先・指先の動き、頭脳の働きのボケ防止に少しでも役に立てばという思いです。更に我々の対象（お客様）は幼児からご老人までと巾広く社会貢献が出来るのもマジックの効用の一つではないでしょうか？

以上、皆さん今からでも遅くはありません。ボケ防止、多少の社会貢献に興味のある方「？はてなクラブ」への参加大歓迎です。お待ちしております。

## 平成29年度1年間の大宮中央校協議会 活動紹介

\* 5月\* シニアユニバーシティ大宮中央校協議会

健康増進活動（13、6期担当）

### ウォーキング大会

平成29年5月23日大宮中央校協議会主催のウォーキング大会が実施されました。当日は晴天で夏日を感じさせる陽気でした。午前10時西浦和駅に集合、参加者は全体で55名でしたが、7期は3名（男子2名、女子1名）で寂しい限りでした。今回のコースは西浦和駅から鴻沼川沿いの遊歩道や鉄道の側道等を歩き、ゴールは与野公園です。距離は約6.5km、歩行は2時間です。主管である13期会長の挨拶後、スタートとなり鴻沼川沿いを1.7km歩きました。鴻沼川はあまり知られていませんが、享保年間新田開発の際、鴻沼の溜池用水の水を抜くため造られた用水路だそうです。河童の森で休憩、ここは素掘りの用水と周囲の景観が調和した美しい森でした。その後は新幹線・埼京線の側道を歩き、途中国の天然記念物である与野の大カヤの木を見学、途中でお弁当を買って、ゴールの与野公園に向かいました。与野公園には予定通り12時に到着。各期それぞれに分かれての昼食、自由解散となりました。7期は公園の日陰でバラを觀賞しながら昼食をとりました。公園のバラは満開で、5月は風薫る季節というようにバラの香りが風に乗り食事と香りを楽しむ至福の時でした。食後は、バラ園を觀賞。与野公園のバラは170品種、3,000本あり人気の王室のバラやメイトンやタンタウ作のバラのほか京成バラ園芸など国内産のバラも見ることができました。天候も良く、バラも満開で大変満足いく一日でした。担当期の13期、6期のみなさまありがとうございます。



鴻沼川沿いを歩く



与野公園

(文・写真 6班 長岡 照夫)

## 大英自然史博物館展見学会

平成 29 年 5 月 30 日大宮中央校協議会主催の学習会が開催されました。今回は上の「国立科学博物館」で開催されている「大英自然史博物館展」見学会でした。参加者は 65 名、7 期は 5 名（男子のみ）でした。女性の方は自然史に興味薄いのか全体的に少なかったようです。この博物館展は、ロンドンの「大英自然史博物館」の約 8000 万点に及ぶ所蔵品の中から、「始祖鳥」をはじめ自然史に名を残す同館の至宝約 370 点を選びすぎり



始祖鳥

展示する特別展でした。

館内は平日のせいかそれ程混んでなく、目玉の展示物「始祖鳥」や「呪われたアメジスト」もゆっくり見学でき、絶滅動物の全身骨格や模型など見ごたえがあるコレクションが数々ありました。過去の発見の歴史と最近の科学的知見をミックスした素晴らしい展示でした。見ても楽しく、何億年前という驚き、そして勉強もさせられる展示会でした。主幹の 8 期、9 期のみなさんありがとうございました。

（文・写真 6 班 長岡 照夫）



## 赤い羽根共同募金(街頭募金)活動について

平成 29 年 10 月 1 日（日）に大宮中央校協議会主催の街頭募金活動が行われ、7 期から 7 班 4 名が参加した。

素晴らしい秋晴れの中、大宮駅の西口 2 階デッキのそごうへのアプローチ部分で活動を行ったが、子連れの方の募金が目立った。主幹の 10 期からの報告では募金額合計は 45,308 円となり、ここ数年では一番多い募金額となった。

（文・写真 7 班 高橋 正）



## 平成29年度 グラウンド・ゴルフ大会

平成29年10月3日大宮中央校協議会主催 グラウンド・ゴルフ大会が西区の番場公園で開催されました。夜中雨が降り大会の開催が心配されましたが、時間と共に秋晴れに変わり絶好の運動日和となりました。

参加者は80名(うち7期は11名)でみなさん和气藹々と各期の交流を図られ有意義な大会でした。

男子優勝者：9期 野口さん、準優勝：7期 深作さん、7期入賞者：馬島さん

女子優勝者：6期 嶋村さん、7期入賞者：日笠さんでした。



大会準備・運営は12期・13期が担当でした。関係者のみなさまには感謝いたします。

(文・写真 6班 長岡 照夫)

## 落語と講話を楽しむ

平成29年11月24日大宮中央校協議会主催 文化講演会が市民会館おおみやで「落語と講話を楽しむ」と題し開催され、参加者は約240名(7期23名)で会場はほぼ満席でした。落語は柳家さん若さん、講話は三宅いづお氏により講演されました。

柳家さん若氏は二つ目で来年9月真打昇進が決まった若手のホープです。古典落語を得意とし、今回の落語の演目も古典落語です。最初は「片棒」というケチをテーマにした落語です。吝嗇な主人が一生懸命ため込んだお金を三人の息子のうち誰に身代を譲ろうかと思い、自分が死んだら葬儀をどのように行うか聞く話。三者三様の弔い方を聞き、皆爆笑しました。二つ目は「うどん屋」というついてないうどん屋の落語。寒い夜、屋台の鍋焼きうどん屋が流していると酔っ払いが千鳥足で寄ってきて、うどん屋に長々とからむ。身振り手振りの動作のみで寒さを表現、なかでもうどんをすする仕草はすばらしいものでした。



三宅いづお氏(さいたまふるさと塾々長)は「江戸庶民の生活と暮らし」と題し、落語の生い立ち、落語界のしきたり序列の話。江戸時代の庶民の長屋生活、江戸の町の作り方(四神に合わせた地形、鬼門封じ)についての話がありました。

今回の主管は14期と7期でしたが、14期のみなさんが講演者の選定から設営まで主導的に実行していただき感謝しております。

(文・6班 長岡 照夫)

## 平成29年度 シニアユニバーシティ校友会連合会文化祭開催

### (1) 第26回作品展示会

29年度の文化祭は改修が済んだ「埼玉会館・第1・第2展示室」にて、30年2月16日（金）13時～2月19日（月）12時まで開催されました。

当文化祭開催に当たっては「東浦和校協議会」が主管となって担当、一昨年我々が携わった様に会場の準備、作品の受付、展示作業、期間中の管理、展示品の返却、会場の片づけまでの作業を全員で真摯に取り組んでいました。

作品展には東浦和校127点がダントツの出品で、2番目が北浦和校44点、3番目は大宮校で33点、大宮中央校は29点と前年比60%弱、岩槻校14点、北大宮校12点、の順でした。

展示作品は、絵画55点（42名）「水墨画、油絵、水彩画、パステル絵、仏画、など」、手工芸106点（79名）「多種多様な作品区分で主なものは、編物、彫刻、ぬり絵、レース刺繍、裁縫、パッチワーク、絵手紙、クラフト手芸など」、写真71点（55名）「単写真、組み写真など」、書22点（15名）「条幅、額装など」、文芸6点（5名）「俳句、短歌など」、総計260点（196名）もの作品展は前年より6点少



なかつたが、皆さん意欲的な出品は日頃の取り組みが実を結んだもので、趣味の領域を超えた力作ぞろい、出品者の活動姿勢が垣間見えた思いを持ちました。



7期からは平林さんの「達磨水墨画」、石川さんの水彩画「浅虫夕照」、山崎さんの陶芸「抹茶碗2点」のみで非常に寂しさを覚えた。来期には多くの方々の参加が望まれます。チャレンジして下さい。



石川さん「浅虫夕照」



平林さん 「水墨画達磨」



山崎さん 陶芸「抹茶碗2点」

## (2) 第24回 芸能発表会

今年度は校友会発足10周年の記念行事の一環として待ちに待って参加致しました。

一昨年から有志がラッパ隊を編成して練習を重ね、更に「ホーラー吹きたい」と名称を変えて本格的に取り組み大変上達をして皆さんの前で演奏が出来るようになり今年度の芸能発表会参加の運びとなりました。芸能発表会は2月18日(日)埼玉会館の小ホールにて10時に開会の挨拶から始まり、全24演目が予定され7期校友会は22番目の終番でしたが観客もほとんど帰らず演奏を聴いていました。

周りの観客からは「称賛する声」が聞かれ非常に嬉しさを覚えました。素晴らしい演奏は「ホーラーふきたい」のメンバーが時間を割いて懸命に練習を重ねた結果が実を結んだものと思われます。今回の芸能発表会の取り組みは7期の名を揚げた事でしょう。有難うございました。芸能発表会では7演目も演じた「東浦和校」の取り組みが熱心であったと思われます。



《演目：ふるさと、聖者の行進、上を向いて歩こう》



法螺吹き隊と仲間たち

(写真・文、広報部 小澤 勝也)

## 校外活動紹介

29年度

ホーラー吹きたい活動報告

不思議な出会いから始まったホーラー吹きたいも2年を過ぎ、やっと音楽らしくなってきました。今年度は7期校友会10周年を迎えるにあたり、30年2月校友会連合会芸能発表会に出演することを目標に練習を重ねてきました。

指導者 柳沢先生「埼玉県警察音楽隊6代隊長」

部員 9名

練習日 月2回 先生の指導 自主練習

活動場所 プラザノース 音楽室

興味ある方は、見学し体験してみませんか。

### 29年度活動

- 1、29年4月20日7期校友会総会・懇親会で初演奏  
ふるさと他3曲
- 2、29年6月21日「植水保育園」で演奏  
メーリーさんのひつじ他4曲
- 3、29年11月6日「愛の家グループホーム大宮吉野町」で演奏  
童謡メドレー他
- 4、30年2月18日 校友会連合会芸能発表会で演奏  
ふるさと他3曲

芸能発表会では称賛の声が聴かれ練習の成果が出せたものと思います。

2月新たに1名メンバーが加わり9名になりました。来年度は新たな曲を練習し、出演の場を広げていきたいと思っています。



(文：長岡 照夫)

## 料理教室 若葉

料理教室「若葉」は20年程前に大宮中央校の講座で草谷先生から無駄のない料理、後始末が簡単な料理についての話を聞き、3期か4期の方達が草谷先生を講師に迎えて始まった教室と聞いています。

現在の会員は7期の方が多いのですが、校友会のクラブでもなくお友達を誘ってと誰でも気軽に参加出来る料理教室となっています。

7期のメンバーが引き継いで7年位が立ち、講師も地域デビュー楽しみ隊の一員(担当:料理による地域振興)である星野先生に引き継ぎ、月1回第3月曜日を目安に実施しています。一応「世界の料理」と銘打っておりますがそれにこだわらず手軽な食材で簡単にそれでいてちょっとおしゃれに盛り付けにもこだわっています。

現在の部員9名、和気藹々と先生の説明のメニュー紹介の後、楽しく調理実習し、作り終わり皆さんで食卓を囲み実食のときは皆さんとお喋りも楽しいひと時です。

最初にも書きましたが何方でも参加出来ます。又男性の方特に歓迎いたします。参加ご希望の方は下記までご連絡お待ちしております。



代表 高橋 正 (Tel623-5571)

幹事 竹沢正子 (記) (Tel666-6254)



### 編 集 後 記

広報誌「七彩だより」第18号お届けします。ホームページで連絡事項・情報、校友会活動をタイムリーに提供しておりますが、1年間の活動を記録に残して行きたいので広報誌を発行しました。校友会活動の10年間の記録が残されていたことにより、「10年間の歩み」のDVD作成できたものと思っております。広報誌に併せDVDも鑑賞ください。

この一年間、皆様のご協力ありがとうございました。広報部一同、感謝申し上げます。

(広報部一同、記 長岡照夫)